

これまでのコンサートのあゆみ

- 第1回 2008.12.03 《映画音楽》 タラのテーマ・慕情・ひまわり 他
第2回 2009.05.13 《フォークソングを歌おう》 若者たち・バラが咲いた
第3回 2009.05.13 《シャンソン特集》 愛の讃歌・枯葉・恋ころも
第4回 2009.08.12 《あなたの好きな曲を どうぞ》 ここに幸あり・青春時代
第5回 2009.12.17 《ちょっと早い年忘れ》 往年の名歌手たち・世界の抒情歌
第6回 2010.04.07 《歌は世につれ 世は歌につれ》 NHKラジオ歌謡曲

次回（第26回）のご案内

・2016年1月31日(日)開演14:00(開場13:30)

・会場：オフィス・バルーン

- 第14回 2012.08.12 《'窓を開ければ唄が聞こえる》 横浜の歌特集
第15回 2012.11.28 《明日に残す 今の歌》 赤とんぼ・ふるさと・ふじ山
第16回 2013.06.12 《国民愛唱歌集》 イヨマンテの夜・朝はどこから
第17回 2013.09.12 《昭和30年以降の黄金期を唄う》 星影のワルツ
第18回 2013.12.15 《年の暮れ あなたのリクエストをみんなで歌いましょう》
第19回 2014.04.01 《春の唄特集》 早春賦・春一番・春なのに・花の街
第20回 2014.07.16 《夏の唄特集》 夏が来ぬ・夏の思い出・少年時代
第21回 2014.10.22 《ちいさな秋をみつけて》 もみじ・里の秋・案山子
第22回 2015.01.11 《新春を歌う！！》 お正月・1月1日・広い河の岸辺
第23回 2015.03.08 《春の歌！フォスター名曲集》 早春賦・ローレライ
第24回 2015.06.14 《初夏に歌う あの歌～この歌！》 夏は来ぬ・月見草

入会・お問い合わせ：オフィス・バルーン

TEL:045-902-7402、FAX:045-901-9914

みんなで歌いたい曲！！あなたのリクエストお寄せください！！

第25回



昔を！ 今を！ 今歌う会

懐かしいあの感動を再び！

～珠玉の名曲と影絵のコラボレーション～

お話・歌唱指導：酒井沃子、安田直弘
ピアノ：青柳志保



2015年9月13日(日曜日)開演14:00

会場：オフィス・バルーン

主催：今歌う会実行委員会

プログラム

珠玉の名曲

- ・昇～すばる～ 作詞・作曲：谷村新司
- ・マイ・ウェイ 日本語詞：中嶋淳 作曲：C. フランソワ、J. ルヴォー
- ・出船の港 作詞：時雨音羽 作曲：中山晋平
- ・サンタ・ルチア 日本語詞：堀内敬三 ナポリ民謡
- ・アヴェ・マリア 日本語詞：堀内敬三 作曲：シューベルト
- ・熱き心に 作詞：阿久悠 作曲：大瀧詠一
- ・愛のメモリー 作詞：たかたかし 作曲：馬飼野康二
- ・また逢う日まで 作詞：阿久悠 作曲：筒美京平

歌唱指導

「アナと雪の女王 ～ありのままで～」

日本語詞：高橋知伽江 作曲：K・Anderson-R・Lopez

「世界に一つだけの花」

作詞・作曲：槇原敬之



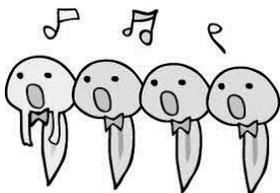
お楽しみコーナー

- ・懐かしい感動・想像を超えた影絵の世界

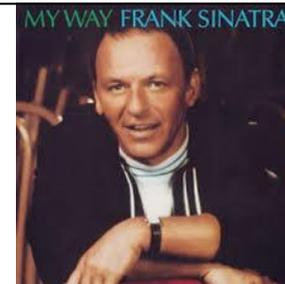


リクエストコーナ

<みんなで～歌いましょう>



My Way (マイ・ウェイ)



この曲はポール・アンカが1968年、当時親友であった、フランク・シナトラから引退したいと打ち明けられた際、彼のために、あるシャンソンの曲を英語詞に書き直したものである。

(英語詞)

And now, the end is near; And so I face the final curtain.
My friend, I'll say it clear, I'll state my case, of which I'm certain.
I've lived a life that's full. I've traveled each and ev'ry highway;
But more, much more than this, I did it my way.

(日本語直訳)

そして今、終わりが近づき そして終幕に直面している
友よ、これだけはハッキリ言える 私の事を確信をもって
私は波乱の人生を送ってきた 困難にもでくわしたけれども
全ての道を旅してきた 普通の旅ではない 自分の信ずるままに

日本では中嶋淳の日本語歌詞が布施明などにより歌われ大ヒット。

♪いま船出が 近づくこの時に ふとたたずみ 私は振り返る
遠く旅して 歩いた若い日よ すべて心の決めたままに
愛と涙と ほほえみに溢れ いま思えば 楽しい思い出を
君に告げよう 迷わずに行くことを 君の心の決めたままに

岩谷時子の日本語歌詞の方が原詞に近いが何故かあまり歌われていない。

♪やがて私も この世を去るのだろう
長い年月 私は幸せに
この旅路を 今日まで越えてきた いつも 私のやりかたで
こころ残りも 少しはあるけれど 人間(ひと)が しなければならぬことならば
できる限りの 力を出してきた いつも 私のやり方で

この名曲はイギリスの葬儀では一番多く演奏されるそうだが、日本では日本語歌詞(中嶋淳)の影響か、結婚式、卒業式で演奏されるという不思議なことに。因みに、この曲は世界中の著名アーティストがカバーしており、その数は史上第二位(一位はビートルズのイエスタデイ)だと言われている。

* 歌詞は途中省略しています。